

ブックカフェ テラチ

第九回 特攻隊員の遺書を、うけとめて。

語り手 井上義和先生
帝京大学総合教育センター 准教授

種書 「知覧」の誕生 特攻の記憶はいかに創られてきたのか
福間良明・山口誠 編 (柏書房 2015)

昭和20年の春、鹿児島県の知覧飛行場から次々と特攻隊員が飛び立ちました。特攻は爆装した戦闘機を操縦し、敵艦に体当たりする十死零生の作戦でした。その衝撃的な歴史は、戦争の悲惨さの象徴として語り継がれてきましたが、その一方で出撃前に隊員たちが遺した手紙や写真にまっすぐ向き合い、自分の生き方を見つめ直す人々も現れています。戦闘機に乗った青年が抱いた「決死の覚悟」を、あなたならどう受け止めますか。教育社会学が専門の井上義和先生をお招きし、皆様といっしょに談議したいと考えています。

2016年8月1日(月) 16:30 - 18:00

▼定員
15名

どなたでもご参加いただけます

▼場所

帝京大学八王子キャンパス
メディアライブラリーセンター地下1階 メディアラウンジ


▼アクセス

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」からバス(桜87)で13分
京王線「高幡不動駅」からバス(高23)で10分
京王相模原線「京王多摩センター駅」からバス(多4)で14分
小田急多摩線「小田急多摩センター駅」からバス(多4)で14分
京王バス「帝京大学構内」停留所すぐ

▼お申し込み方法

bookcafe.terachi@gmail.com まで
お名前/ご連絡先/ご所属をお送りください
(当日参加もできます)

主催: 山田淳史 (慶應義塾大学政策・メディア研究科修士課程1年)

本ワークショップは、<ラーニングフルエイジング>プロジェクト(代表: 森 玲奈 帝京大学高等教育開発センター講師)の一環として開催します。HP: <http://learningful-ageing.jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/learningful.aging> 

ブックカフェ

テラチ

「ブックカフェテラチ」は、毎月一回九十分だけ開店する見世(みせ)でありながら、そのときの時候や時事に合わせてお選びした本と、そこから生まれる会話を楽しむ催しでございます。一冊の本を存分に味わって頂くために、当店では「講義」と「談義」の二種のプログラムをご用意致しました。

前半の「講義」では、大学教員をゲストに招いた三十分のトークライブを行い、一冊の本を読み解きます。

後半の「談義」では、トークの内容を深め、新しい理解を進めるために、参加者の皆様と言葉を交えます。

聴くもよし、話すもよし、「テラチ」では会話が向かうとする『その道中』をお楽しみください。

実をいいますと、てらちの『ち』は道を意味する言葉です。古代日本語において『ち(路)』という言葉は、みち(道)を意味しておりました。てらちには『照らす道』という意味を込め、この店名を名づけました。道草が太陽に照らされ萌え出するように、一冊の本から芽吹く会話をお楽しみ頂ければ幸いです。